



松戸向陽高校

校訓「向学・自立・共生」



地域に根ざし

福祉マインドを育てる

【普通科】



福祉教育の充実・福祉コースで資格取得

【福祉教養科】



福祉のスペシャリストの養成

1年 全員が福祉の基礎を学ぶ



普通科生徒全員が専門科目「**社会福祉基礎**」を学びます。福祉の入門編として、子どもから高齢者・障がい者にかかわる広い福祉の視点を学ぶことで、福祉について関心を持ち「共に生きる力」を高めています。

2年 ふれあい体験で命の大切さを学ぶ



松戸市やNPO、地域の方々の協力を得て、家庭科の授業で「**赤ちゃんとのふれあい体験**」を行います。赤ちゃんとのふれあい、お母さんたちと話しをすることで「命の大切」や「将来の親としての在り方」について考えます。

3年

【普通コース】

共生の心を学ぶ



「**ライフプランニング**」の授業では地域の高齢者の方々の協力を得て、自分自身の「**高齢期**」を意識することで福祉マインドを高めています。

【福祉コース】

対人援助の基礎を学ぶ



普通科福祉コースでは福祉の専門科目10単位を修得することで**介護職員初任者研修修了**の資格を取得できます。

介護福祉士国家試験

合格率 **91.7%**

県内唯一の福祉専門学科として、介護福祉士の養成を行っています。地域の介護施設で実習（3年間で60日以上）を行い、多くの卒業生が県内の福祉施設に就職しています。

平成27年の介護福祉士国家試験の本校生徒の合格率91.7%と全国平均57.9%を大きく上まわっています。

企業/大学/専門学校との連携

外部講師による「美容福祉」や「排泄」などをテーマとした特別授業では、最先端の介護技術を学びます。

小学校との連携授業



福祉教養科生徒が講師となり、小学生を相手に福祉の連携授業を行いました。ベッドでの体位変換やハンドマッサージを教え、福祉への関心を高めています。

福祉教育を基盤とした道徳教育



今年度「**特色ある道徳教育推進校**」に指定され「**共生**」をテーマに道徳教育を推進し、道徳の講演会や授業公開を実施します。



地域へ学びの場の提供



近隣小学校の親子を対象に学校開放講座「親子でチャレンジ」を開講し、学びの場を提供します。



読書推進センターの講師をお招きして読み聞かせ講習会を行い、近隣小学校の保護者の方にも参加いただいています。

地域との交流&ボランティア活動

部活動や福祉教養科委員会の活動として様々な地域の行事やボランティア活動に参加し、福祉マインドを育てています。



松戸市こども祭



介護老人施設納涼祭



保育ボランティア



絵本の読み聞かせ



市民ぐるみグリーンデー



太陽に向かって大輪の花を咲かせる向日葵のように、常に周りに温かさをもたらすことのできる福祉マインドを持った生徒を育みます。